

たまっこ通信 第1号

令和3年6月30日発行
石川支援学校たまかわ校
地域支援センター

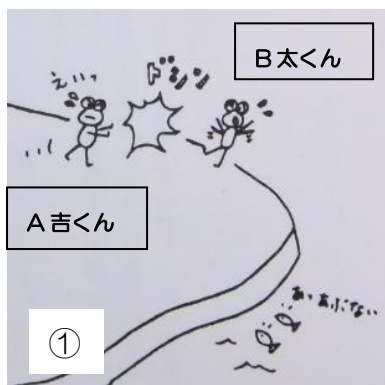


たまかわ校マスコット
ありす&りすた

今年度たまかわ校では規模を縮小して6月5日（土）に運動会を開催しました。子どもたちは日頃の頑張りを発表することができ、その経験と自信をもとに、さらに学習に励んでいるところです。

たまかわ校地域支援センターでは、地域の皆さんと一緒に、支援を必要とするお子さんへの支援を考えるお手伝いをさせていただいています。年3回予定している学習会や、「切れ目のない支援体制整備事業」を利用した出かける支援、電話相談等を行っておりますのでお気軽に御相談ください。

さて、先日第1回「地域の学習会」を開催しました。今回は



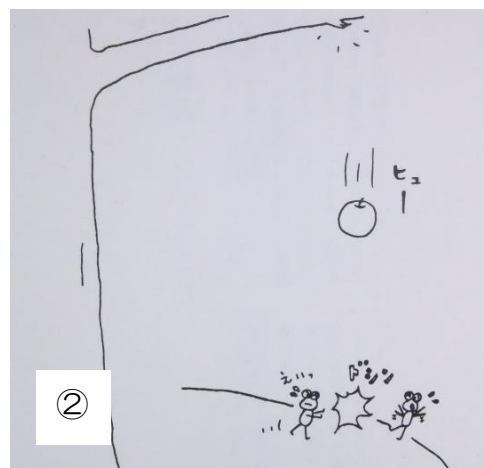
「対人関係に課題が見られる児童生徒の支援」をテーマに取り上げ、皆さんで支援策を検討しました。

「こんな状況を見たら、あなたは誰に、どんな言葉をかけますか？」

①かえる君たちの絵を見て行動だけから考えると…

「押しではダメ。」

「あぶないでしょ！」



しかし、②リンゴが落ちてくるという背景が分かったら、かける言葉は変わってきませんか？

まず全体会では、こちらの絵を用いて、問題となる言動の背景を探る大切さを共有しました。その後、2グループに分かれて具体的な事例をもとに話し合いました。子どもの言葉や行動等目の前の事象ばかりでなく、背景には何があるのかという視点から支援策を検討しました。背景を探る際、「チーム」で考えると、自分では気づかなかった様々な視点が見えてきます。さらに、「チーム」で考えると、より具体的な支援策や支援者同士の連携も見えてきます。今回は学習会の場でしたが、皆さんのこども園や学校等でも「チーム」で考える際、たまかわ校の職員もチームの一員として一緒にお手伝いをさせていただけたらと思います。ぜひお声掛けください。



※話し合いの内容を別紙にまとめました。
御覧ください。

<次回の学習会のお知らせ>

8月2日（月）

10:15~11:45

「自閉症のある子どもの理解や
支援について」